



News Release

報道関係各位

2021年11月25日

株式会社ウフル

ウフル、すさみスマートシティ推進コンソーシアム主催の 防災イベント出展のお知らせ

株式会社ウフル（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：園田 崇史 以下、ウフル）は、2021年11月30日にすさみスマートシティ推進コンソーシアムが主催する防災イベント「すさみ防災観光展示」に出展いたしますので、お知らせします。



当日、ウフルブースでは防災ソリューションの展示を予定しております。

<展示内容>

■災害・観光ポータル

リアルタイム情報提供

災害時の情報展開に限らず、イベント開催から平時の回遊性向上にも

■売り子ール

支援物資のモバイルオーダーシステム

物資管理システムとの在庫連携及び防災ドローンとの連携により、避難所で必要な時に必要物資を要望し自動航行で配送



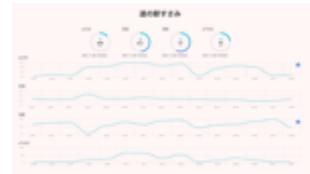
詳細ページ：<https://uri-call.uhuru.co.jp/>

■ 3密可視化

COVID19 対応の環境測定

感染症予防や空間状態のリモート把握を可能にする環境測定

詳細ページ：<https://uhuru.co.jp/solutions/3cs/>



■ 体温管理・来客者情報

体温カメラの拡張活用

検疫だけではなく、人数カウントによる混雑可視化や来訪者情報の分析も



<開催会場>

南紀道の駅すさみ（運営：株式会社信濃路）

住所：和歌山県 西牟婁郡 すさみ町江住 808 番地-1

公式サイト：<https://www.michinoeki-susami.com/>



ウフルは 2018 年 10 月に和歌山県との進出協定を締結し、和歌山県白浜町にスマートシティ/スーパーシティの実現を見据えた R&D 拠点を開設。現在では、テクノロジーを活用した和歌山県内の地域課題解決の取り組みを推進しています。

地域住民や観光客が安心して過ごせるようにするための 3 密状況を可視化するシステムの提供や、和歌山市中央卸売市場を活性化するための DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、ワーケーションを推進する新しい観光体験を実現するポータルサイトの開発など、幅広く活動を展開しています。2021 年 5 月には、内閣府「スーパーシティ型国家戦略特区」対象地区への公募における和歌山県すさみ町の主要な事業者候補にも選定していただいております。

また、2021 年 9 月に設立された、和歌山市スマートシティ推進プラットフォームにも会員として加盟しており、和歌山市全体のスマート化推進に取り組んでいます。

（ご参考）関連プレスリリース

[ウフル、自社開発の「データ連携基盤」を活用し、断水復旧支援として和歌山市内給水所マップを提供](#)（2021 年 10 月 7 日発表）

[ウフル、モバイルオーダーシステム「売り子ール」が高精度測位技術を活用したドローン物流の実証実験に採用](#)（2021 年 9 月 1 日発表）

[ウフル、4 自治体の「スーパーシティ構想」において 主要事業者を選定されました](#)（2021 年 5 月 17 日発表）



※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

■株式会社ウフルについて (<https://uhuru.co.jp/>)

ウフルは「テクノロジーと自由な発想で、持続可能な社会を創る」を理念として、企業や社会のDX（デジタルトランスフォーメーション）とデータ活用を支援・推進しています。クラウドサービスの導入と運用をはじめ、コンサルティングやシステム開発等を自社製品やソリューションとともに、エッジからクラウドまでワンストップで提供しています。また、企業活動の枠を超えて、地域や産業のDXを実現するために、スマートシティやスマートサプライチェーンに必要とされる、信頼できるデータ流通のための仕組みの導入と標準化に向けた提言を行いながら、IoT×ブロックチェーン領域における研究開発にも取り組んでいます。